

令和3年長崎市観光統計

【確報版】

長 崎 市

・観光客数

長崎市への観光客数は、長崎市が地理的に西の端に位置することに鑑み、長崎市を通過して他都市へ移動する者が少ないと推測し、交通機関別の入込客数に基づき作成している。

長崎市への入込交通機関として、鉄道、自動車、船舶及び長崎空港に到着する航空機を加え、各交通機関別の入込客数を基に、月ごとの観光客割合を考慮して推計している。

ただし、令和2年以降における観光客割合は新型コロナウイルス感染症の影響を加味して推計している。

・宿泊客数・日帰り客数

宿泊客数は市内主要宿泊施設における宿泊客数実績の前年比伸び率を基に推計しており、日帰り客数については全体の観光客数から宿泊客数を減じて算出している。

ただし、令和2年以降における宿泊数および日帰り客数は新型コロナウイルス感染症の影響を加味して推計している。

・個人客数・団体客数(一般・学生)

団体客数(学生)は、市内主要観光施設における団体客数(学生)の前年比伸び率を基に推計しており、団体客数(一般)は、観光客数に日本人観光客動向調査の旅行形態内の団体旅行の割合を掛け算出している。また、個人客数については全体の観光客数から団体客数を減じて算出している。

・外国人延べ宿泊客数(国・地域別)

市内宿泊施設における外国人宿泊客数実績に基づき推計している。

・MICE統計(MICE件数・MICE参加人員)

一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会において、MICE受入施設への聞き取り調査等に基づき算出している。

・観光消費額・経済波及効果

一般観光客の観光消費額は、観光動向調査により算出した宿泊・日帰り別／一般・学生別の1人当たり観光消費単価を3か年平均して、宿泊・日帰り別／一般・学生別の観光客数に乗じて算出している。

学生観光客の観光消費額は、「教育旅行年報」(日本修学旅行協会発行)における調査データを元に宿泊・日帰り別の観光消費単価を設定し、宿泊・日帰り別の観光客数に乗じて算出している。

目 次

| | | |
|----------|---------------------|----|
| 1 | 令和3年の観光動向 | 1 |
| 2 | 観光統計総括表 | 5 |
| 3 | 観光客数・観光消費額の推移 | 6 |
| 4 | 月別観光客数 | 8 |
| 5 | 宿泊客・日帰り客の推移 | 9 |
| 6 | 個人客・団体客の推移 | 10 |
| 7 | 交通機関別観光客数の推移 | 11 |
| 8 | クルーズ客船入港隻数及び乗客・乗務員数 | 12 |
| 9 | 外国人延べ宿泊者数の推移 | 14 |
| 10 | 国・地域別外国人延べ宿泊者数 | 15 |
| 11 | MICE統計 | 17 |
| 12 | 経済波及効果 | 21 |
| — 参考資料 — | | |
| 1 | 観光客数の推移 | 23 |
| 2 | 主要観光施設の入場者数 | 24 |
| 3 | 主要イベントの集客数及び経済波及効果 | 24 |
| 4 | 宿泊施設の状況 | 25 |

1 令和3年の観光動向

(1) 全国の観光動向

| | | | |
|-------------------------|-----------|------------|------------|
| 日本人国内旅行消費額 | | | |
| 9兆1,835億円 | 前年比7.9%減 | (7,903億円減) | |
| ① 宿泊旅行 | 6兆9,925億円 | 前年比10.0%減 | (7,798億円減) |
| ② 日帰り旅行 | 2兆1,910億円 | 前年比0.5%減 | (105億円減) |
| 日本人国内延べ旅行者数 | | | |
| 2億6,821万人 | 前年比8.6%減 | (2,520万人減) | |
| ① 宿泊旅行 | 1億4,177万人 | 前年比11.8%減 | (1,893万人減) |
| ② 日帰り旅行 | 1億2,644万人 | 前年比4.7%減 | (627万人減) |
| 日本人国内旅行1人あたり旅行単価 | | | |
| 34,240円 | 前年比0.7%増 | (247円増) | |
| ① 宿泊旅行 | 49,323円 | 前年比2.0%増 | (958円増) |
| ② 日帰り旅行 | 17,328円 | 前年比4.5%増 | (739円増) |

日本人の国内旅行消費額は、前年比7.9%減(7,903億円減)の9兆1,835億円であった。日本人の国内延べ旅行者数は、宿泊旅行が前年比11.8%減(1,893万人減)の1億4,177万人、日帰り旅行が前年比4.7%減(627万人減)の1億2,644万人で、全体として前年比8.6%減(2,520万人減)の2億6,821万人となり、日本人国内旅行の1人1回当たり旅行単価は前年比0.7%増(247円増)の34,240円となった。

(出典)観光庁「旅行・観光消費動向調査」2021年年間値(確報)

| | |
|------------------|--------------------|
| 訪日外客数 | |
| 24万5,900人 | 前年比94.0%減(約387万人減) |

令和3年に日本を訪れた外国人(訪日外客数)は、前年比94.0%減(約387万人減)の24万5,900人と激減した。これは、新型コロナウイルス感染症の拡大により、観光目的の入国が引き続き認められていないことによるもので、2021年計は2020年をも下回り、訪日外客数公表開始(1964年)以来最低の数値となった。

(出典)日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数(2021年12月および年間推計値)」

外国人延べ宿泊者数

431万7,140人泊 前年比78.8%減(約1,603万人泊減)

外国人延べ宿泊者数は、前年比78.8%減(約1,603万人泊減)の431万7,140人であった。また、国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数は、第1位がアメリカ(約71万人泊、シェア20.5%)、第2位以下は中国(約33万人泊、シェア9.5%)、ベトナム(約22万人泊、シェア6.4%)、フィリピン(約22万人泊、シェア6.4%)、英国(約11万人泊、シェア3.2%)と続き、上位5か国・地域で全体の約46.0%を占める。

※国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数は、従業者数10人以上の施設に対する調査から作成されており、全体で343万8,420人泊となっている。

(出典)観光庁「宿泊旅行統計調査(令和3年年間値(確定値))」

訪日外国人旅行消費額

1,208億円 前年比83.8%減(6,238億円減)

訪日外国人の旅行消費額は前年比83.8%減(6,238億円減)の1,208億円と大幅に減少した。

- ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、観光庁が例年実施している「訪日外国人消費動向調査」は10-12月期のみ実施し、1-3月期、4-6月期、7-9月期が中止となったため、2021年訪日外国人の旅行消費額は例年と異なる推計となっている。
- ※ 訪日外国人旅行者1人当たり旅行支出や、国籍・地域別の旅行消費額については、出典元の観光庁が非公開のため未記載とする。

(出典)観光庁「2021年の訪日外国人旅行消費額(試算値)」

(2) 長崎市の観光動向

| | | | |
|--------------------------|------------|--------------|-------------------------|
| 観光客数 | | | |
| 258万5,700人 | 前年比1.0%増 | (2万5,100人増) | |
| ① 宿泊客数 | 114万2,400人 | 前年比 1.5%減 | (1万7,600人減) |
| 日帰り客数 | 144万3,300人 | 前年比 3%増 | (4万2,700人増) |
| ② 個人客数 | 227万7,200人 | 前年比 3%増 | (6万6,700人増) |
| 団体客数 | 30万8,500人 | 前年比 11.9%減 | (4万1,600人減) |
| 〔一般団体客数 | 9万500人 | 前年比59.7%減 | (13万4,000人減) |
| 〔学生団体客数(修学旅行生) | 21万8,000人 | 前年比73.6%増 | (9万2,400人増) |
| 外国人延べ宿泊客数 | | | |
| 1万4,049人泊 | 前年比62.9%減 | (2万3,791人泊減) | |
| クルーズ客船入港数、乗客・乗務員数 | | | |
| 入港数 | 1隻 | 前年比90%減 | (9隻減) |
| 乗客・乗務員数 | 547人 | 前年比98.8%減 | (4万4,802人減) |
| 国内クルーズ船 | 入港数 | 1隻 | 前年比100%増 (1隻増) |
| | 乗客・乗務員数 | 547人 | 前年比100%増 (547人増) |
| 国際クルーズ船 | 入港数 | 0隻 | 前年比100%減 (10隻減) |
| | 乗客・乗務員数 | 0人 | 前年比100%減 (4万5,349人減) |

| | | | |
|------------------------|-----------|-----------|---------|
| 観光消費額 | | | |
| 615億5,197万円 | 前年比 0.8%増 | (約5億円増) | |
| 経済波及効果(長崎県内) | | | |
| 907億円 | 前年比 1.9%増 | (約17億円増) | |
| 観光客1人あたり市内観光消費額 | | | |
| 平均 | 23,805円 | 前年比 0.2%減 | (43円減) |
| 宿泊客 | 35,848円 | 前年比 1.1%増 | (382円増) |
| 日帰り客 | 14,272円 | 前年比 0.3%増 | (46円増) |

令和3年の長崎市の観光客数は前年比1%増(2万5,100人増)の258万5,700人で、過去11番目に少ない観光客数となり、令和2年に引き続き300万人を下回る結果となった。

このうち日帰り客数は前年比3%増(4万2,700人増)の144万3,300人、宿泊客数は前年比1.5%減(1万7,600人減)の114万2,400人となった。

また、旅行形態別にみると、個人客数が前年比3%増(6万6,700人増)の227万7,200人、団体客数が前年比11.9%減(4万1,600人減)の30万8,500人となった。

外国人延べ宿泊客数については、前年比62.9%減(2万3,791人泊減)の1万4,049人泊となり、前年をさらに下回る結果となった。

令和3年の観光消費額は、前年比約0.8%増（約5億円増）の615億5,197万円で前年を上回った。また、長崎県内への経済波及効果については、前年比1.9%増（17億円増）の907億円となった。以上の観光動向に影響を与えた要因を以下のとおり分析した。

【主な要因】

▪ 新型コロナウイルス感染症の影響

令和元年12月、中華人民共和国で新型コロナウイルス感染症が確認されて以来、ワクチン接種が普及しているが、新たな変異株の発生を受け感染者数が後を絶たない。また、国際的にも当該感染症拡大防止策の一環として国境をまたぐ往来が制限され、日本政府観光局による訪日外客数が、公表開始（1964年）以来最低の数値となった。

国内においても令和3年には2回の緊急事態宣言がなされ、人流の抑制や、緊急事態宣言解除後も度重なる当該感染症拡大の波による全国的な移動自粛傾向の影響から、観光客数は当該感染症流行以前と比べ、減少しているままである。

長崎市においても、県独自の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置がなされ、①令和3年4月28日～6月7日②8月10日～9月12日の期間について、施設の閉館を余儀なくされた。

さらに、全国屈指のクルーズ船寄港地である本市においては、当該感染症拡大に伴うクルーズ船運休の影響が顕著であり、令和3年のクルーズ客船の入港は、令和元年比約99.9%減（73万1,991人減）となった。

結果として、令和3年の長崎市の宿泊客数は、令和2年と比べると1.5%の微減であったものの、当該感染症流行以前の令和元年の数値と比べると、約57.8%減（約156万人減）となった。

【その他の要因】

▪ 県および市の宿泊割引キャンペーンの実施

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、失われた旅行需要の喚起を図るため、長崎県が県民を対象とした「ふるさとで“心呼吸”の旅キャンペーン（第1弾）」を令和3年3月8日～12月31日、「第2弾 ふるさとで“心呼吸”の旅キャンペーン」を令和3年4月15日～令和4年9月30日まで実施予定（※感染拡大により停止期間有）。また、長崎市も独自の施策として、県民を対象とした「お得に泊まって長崎市観光キャンペーン」を令和2年10月1日～令和3年4月30日まで実施し、域内外の需要に対し宿泊助成による地域経済の活性化を図った。令和3年12月15日からは、長崎県が実施しているキャンペーンの利用対象者を隣県の福岡県、佐賀県、熊本県の県民にも拡大し、当該感染症の影響を受ける県内観光産業の回復を図った。

▪ 大型施設の新オープン

令和3年10月29日に、恐竜に特化した博物館としては、国内3か所目となる「長崎市恐竜博物館」が長崎市野母町に開館した。また、令和3年11月1日には、イベント・展示ホール、コンベンションホール、会議室及び駐車場から構成される交流拠点施設、「出島メッセ長崎」が開業し、令和3年は488件（令和2年278件、前年比75.5%）、268,341名（令和2年69,775名、前年比284.6%）が大会・会議に参加した。

▪ 令和3年10月～12月延べ宿泊客数の増加

国の緊急事態宣言が令和3年9月30日に解除されたことに伴い、人流の抑制が緩和され、令和3年11月以降には、九州内の学校を中心とした修学旅行の振替需要や、出島メッセ長崎開業イベント関係者の宿泊、ビジネス客の宿泊需要の回復等により、延べ宿泊客数が前年同月と比べ増加した。

2 観光統計総括表

【単位：人、億円、％】

| | | 令和2年 | 令和3年 | 令和3年 | |
|--------|-------|-----------|-----------|-------|-------|
| | | | | 構成比 | 前年比増減 |
| 観光客数 | | 2,560,600 | 2,585,700 | 100.0 | 1.0 |
| 宿泊の有無別 | 宿泊客数 | 1,160,000 | 1,142,400 | 44.2 | ▲1.5 |
| | 日帰り客数 | 1,400,600 | 1,443,300 | 55.8 | 3.0 |
| 旅行形態別 | 個人客数 | 2,210,500 | 2,277,200 | 88.1 | 3.0 |
| | 団体客数 | 350,100 | 308,500 | 11.9 | ▲11.9 |
| | 一般 | 224,500 | 90,500 | 3.5 | ▲59.7 |
| | 学生 | 125,600 | 218,000 | 8.4 | 73.6 |
| 交通機関別 | J R | 536,300 | 556,600 | 21.5 | 3.8 |
| | 自動車 | 1,595,200 | 1,625,200 | 62.9 | 1.9 |
| | 船舶 | 113,500 | 69,800 | 2.7 | ▲38.5 |
| | 航空機 | 315,600 | 334,100 | 12.9 | 5.9 |
| 観光消費額 | | 611 | 616 | | 0.8 |
| 経済波及効果 | | 890 | 907 | | 17 |

3 観光客数・観光消費額の推移

【単位：人、千円、％】

| 年 | 観光客数 | | | 観光消費額 | | |
|-------|-----------|------------|-------|-------------|-------------|-------|
| | | 前年比増減 | | | 前年比増減 | |
| 平成19年 | 5,640,900 | ▲ 58,400 | ▲ 1.0 | 77,422,055 | ▲ 299,664 | ▲ 0.4 |
| 平成20年 | 5,559,500 | ▲ 81,400 | ▲ 1.4 | 75,890,453 | ▲ 1,531,602 | ▲ 2.0 |
| 平成21年 | 5,585,600 | 26,100 | 0.5 | 75,101,615 | ▲ 788,838 | ▲ 1.0 |
| 平成22年 | 6,108,300 | 522,700 | 9.4 | 110,880,935 | 35,779,320 | 47.6 |
| 平成23年 | 5,944,700 | ▲163,600 | ▲ 2.7 | 109,766,697 | ▲ 1,114,238 | ▲ 1.0 |
| 平成24年 | 5,952,900 | 8,200 | 0.1 | 115,446,919 | 5,680,222 | 5.2 |
| 平成25年 | 6,078,000 | 125,100 | 2.1 | 120,320,106 | 4,873,187 | 4.2 |
| 平成26年 | 6,306,800 | 228,800 | 3.8 | 124,323,000 | 4,002,894 | 3.3 |
| 平成27年 | 6,693,800 | 387,000 | 6.1 | 136,834,458 | 12,511,458 | 10.1 |
| 平成28年 | 6,723,500 | 29,700 | 0.4 | 131,378,500 | ▲5,455,958 | ▲ 4.0 |
| 平成29年 | 7,077,700 | 354,200 | 5.3 | 145,846,150 | 14,467,650 | 11.0 |
| 平成30年 | 7,055,400 | ▲ 22,300 | ▲ 0.3 | 149,689,454 | 3,843,304 | 2.6 |
| 令和元年 | 6,917,800 | ▲137,600 | ▲ 2.0 | 149,189,702 | ▲ 499,752 | ▲ 0.3 |
| 令和2年 | 2,560,600 | ▲4,357,200 | ▲63.0 | 61,066,048 | ▲88,123,654 | ▲59.1 |
| 令和3年 | 2,585,700 | 25,100 | 1.0 | 61,551,969 | 485,921 | 0.8 |

※ 観光消費額は、平成22年から次のとおり基礎数値を見直して算定している。

(旧)平成12年度の一泊宿泊時の平均消費額 (新)連泊を考慮した宿泊客全体の平均消費額

図1 観光客数・観光消費額の推移

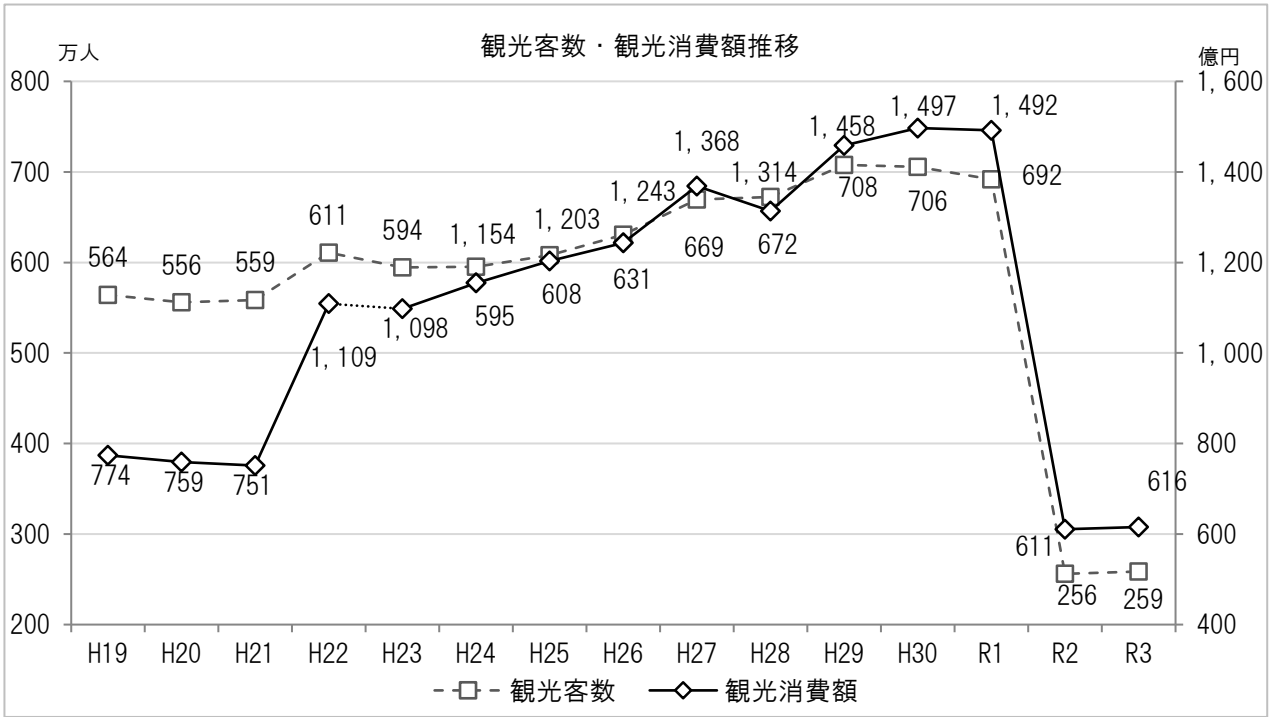
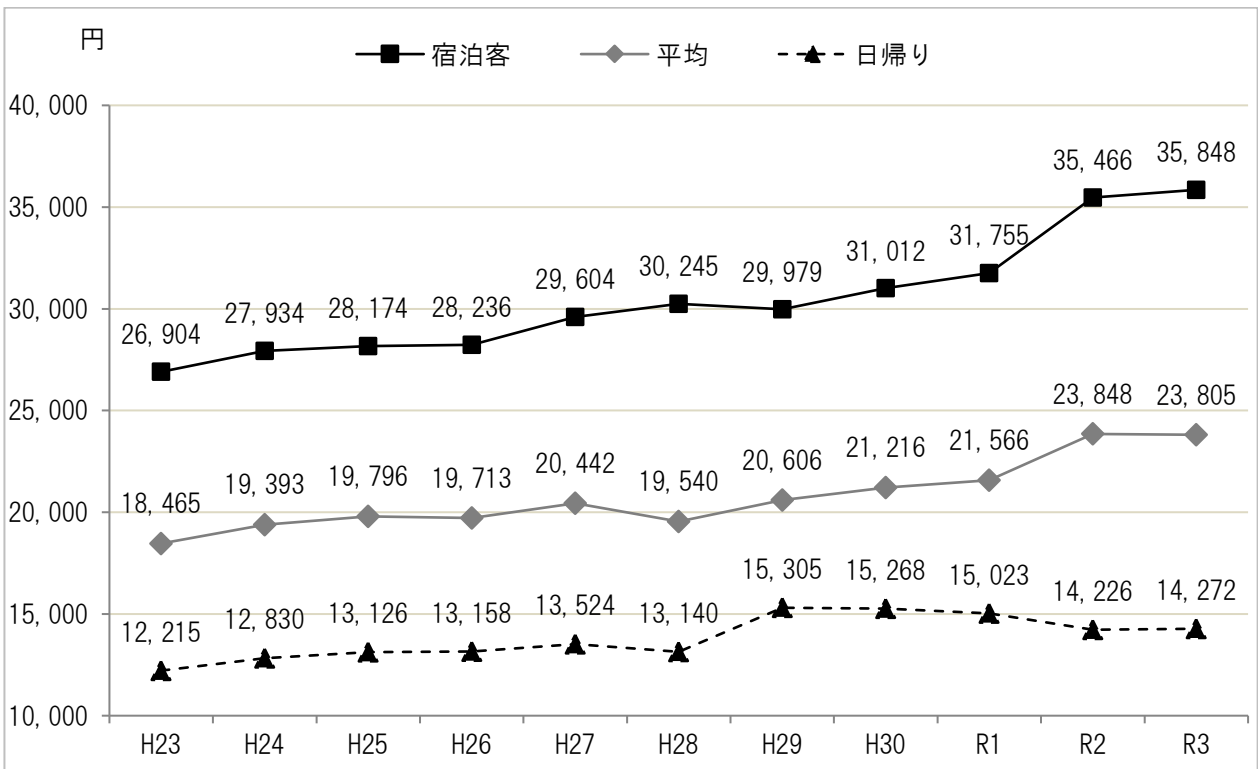


図2 平均観光消費単価の推移

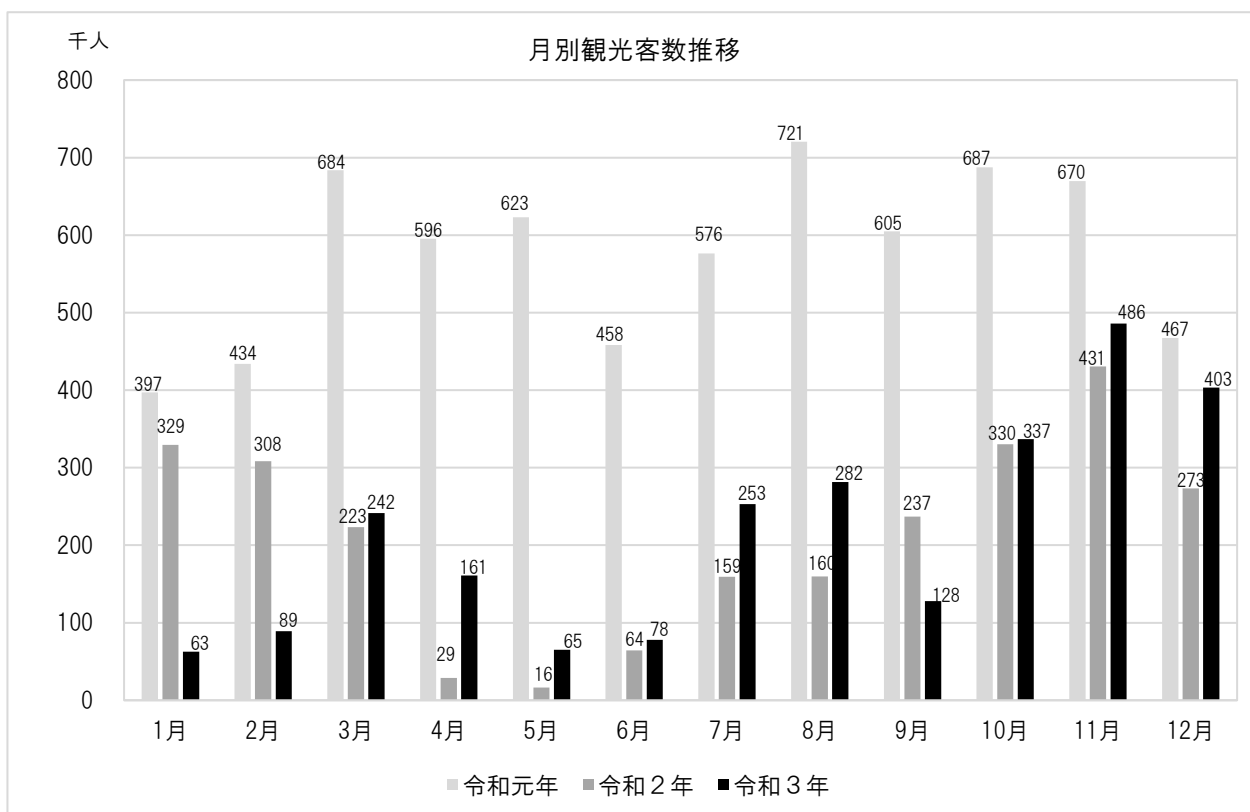


4 月別観光客数

【単位：人、％】

| 月 | 令和元年 | 令和2年 | 令和3年 | 構成比 | |
|-----|-----------|-----------|-----------|-------|-------|
| | | | | 構成比 | 前年比増減 |
| 1月 | 397,200 | 329,300 | 62,700 | 2.4 | ▲81.0 |
| 2月 | 433,900 | 308,400 | 88,900 | 3.5 | ▲71.2 |
| 3月 | 683,700 | 223,300 | 241,500 | 9.3 | 8.2 |
| 4月 | 595,500 | 29,000 | 161,000 | 6.2 | 455.2 |
| 5月 | 623,200 | 16,400 | 65,300 | 2.5 | 298.2 |
| 6月 | 458,400 | 64,300 | 77,800 | 3.0 | 21.0 |
| 7月 | 576,300 | 159,300 | 252,900 | 9.8 | 58.8 |
| 8月 | 720,500 | 159,600 | 281,500 | 10.9 | 76.4 |
| 9月 | 604,800 | 236,800 | 128,000 | 5.0 | ▲45.9 |
| 10月 | 687,400 | 330,400 | 336,900 | 13.0 | 2.0 |
| 11月 | 669,600 | 430,500 | 485,900 | 18.8 | 12.9 |
| 12月 | 467,300 | 273,300 | 403,300 | 15.6 | 47.6 |
| 計 | 6,917,800 | 2,560,600 | 2,585,700 | 100.0 | 1.0 |

図3 月別観光客数の推移

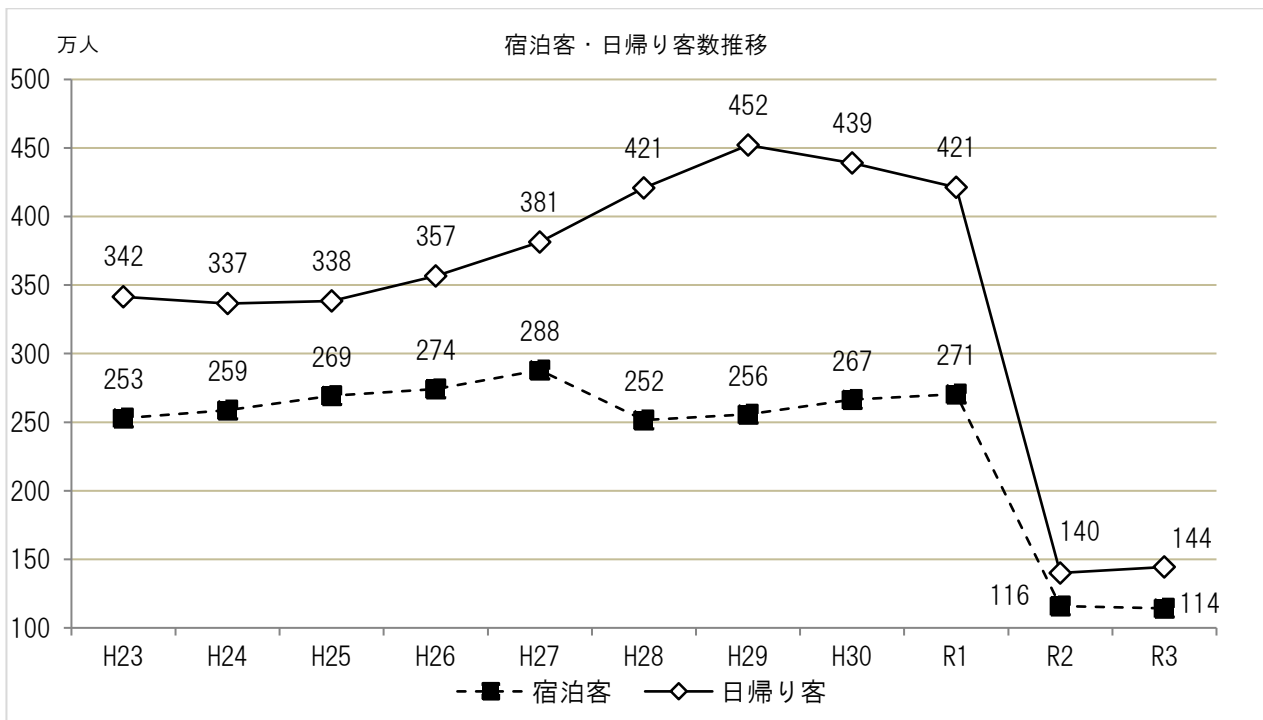


5 宿泊客・日帰り客の推移

【単位：人、％】

| 年 | 宿泊客 | | | 日帰り客 | | |
|-------|-----------|------|-------|-----------|------|-------|
| | 人数 | 構成比 | 前年比増減 | 人数 | 構成比 | 前年比増減 |
| 平成19年 | 2,521,500 | 44.7 | ▲0.5 | 3,119,400 | 55.3 | ▲1.5 |
| 平成20年 | 2,460,100 | 44.3 | ▲2.4 | 3,099,400 | 55.7 | ▲0.6 |
| 平成21年 | 2,401,700 | 43.0 | ▲2.4 | 3,183,900 | 57.0 | 2.7 |
| 平成22年 | 2,557,700 | 41.9 | 6.5 | 3,550,600 | 58.1 | 11.5 |
| 平成23年 | 2,529,300 | 42.5 | ▲1.1 | 3,415,400 | 57.5 | ▲3.8 |
| 平成24年 | 2,586,800 | 43.5 | 2.3 | 3,366,100 | 56.5 | ▲1.4 |
| 平成25年 | 2,694,100 | 44.3 | 4.1 | 3,383,900 | 55.7 | 0.5 |
| 平成26年 | 2,741,500 | 43.5 | 1.8 | 3,565,300 | 56.5 | 5.4 |
| 平成27年 | 2,879,800 | 43.0 | 5.0 | 3,814,000 | 57.0 | 7.0 |
| 平成28年 | 2,515,700 | 37.4 | ▲12.6 | 4,207,800 | 62.6 | 10.3 |
| 平成29年 | 2,556,900 | 36.1 | 1.6 | 4,520,800 | 63.9 | 7.4 |
| 平成30年 | 2,665,600 | 37.8 | 4.3 | 4,389,800 | 62.2 | ▲2.9 |
| 令和元年 | 2,705,200 | 39.1 | 1.5 | 4,212,600 | 60.9 | ▲4.0 |
| 令和2年 | 1,160,000 | 45.3 | ▲57.1 | 1,400,600 | 54.7 | ▲66.8 |
| 令和3年 | 1,142,400 | 44.2 | ▲1.5 | 1,443,300 | 55.8 | 3.0 |

図4 宿泊客・日帰り客の推移

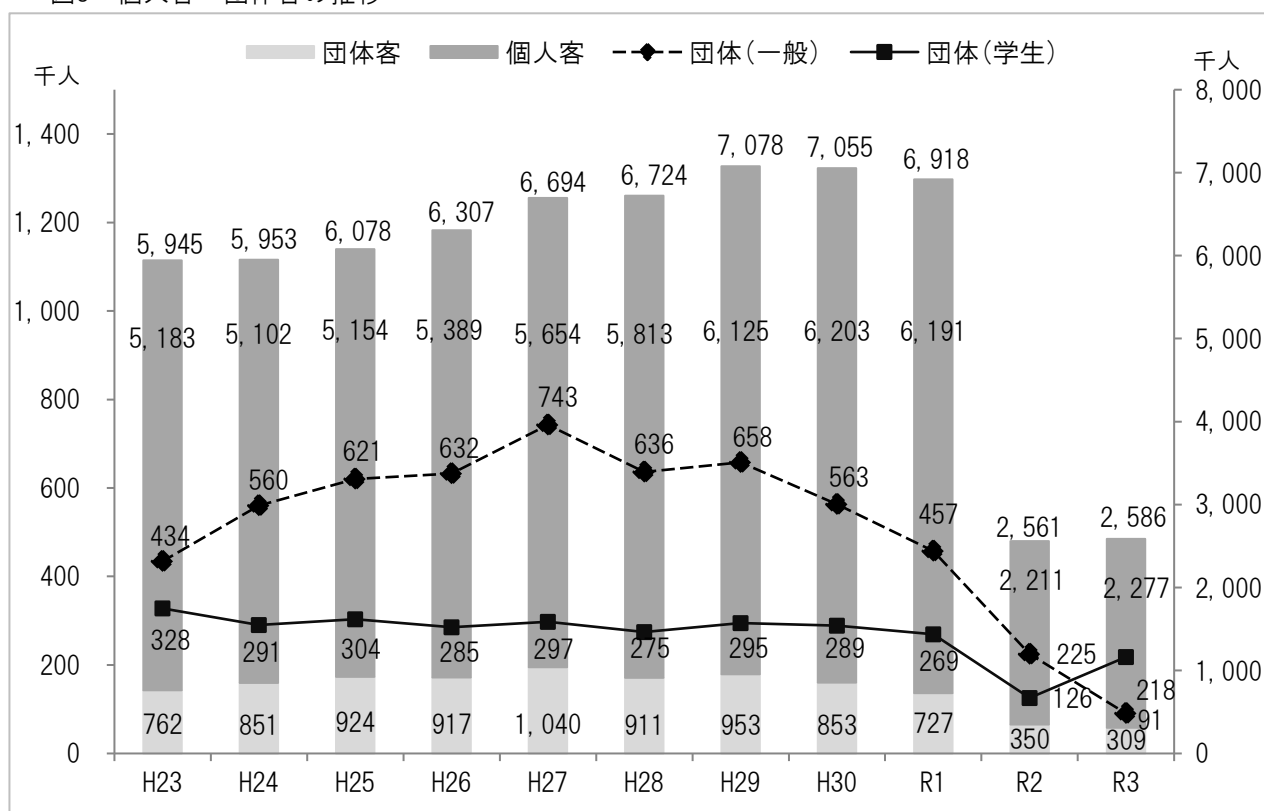


6 個人客・団体客の推移

【単位：人、％】

| 年 | 個人客 | | 団体客 | | 一般 | | 学生 | |
|-------|-----------|-------|-----------|-------|---------|-------|---------|-------|
| | 人数 | 前年比増減 | 人数 | 前年比増減 | 人数 | 前年比増減 | 人数 | 前年比増減 |
| 平成19年 | 4,839,000 | ▲1.0 | 801,900 | ▲1.0 | 535,500 | 0.5 | 266,400 | ▲3.8 |
| 平成20年 | 4,779,800 | ▲1.2 | 779,700 | ▲2.8 | 508,000 | ▲5.1 | 271,700 | 2.0 |
| 平成21年 | 4,863,800 | 1.8 | 721,800 | ▲7.4 | 430,500 | ▲15.3 | 291,300 | 7.2 |
| 平成22年 | 5,256,900 | 8.1 | 851,400 | 18.0 | 558,300 | 29.7 | 293,100 | 0.6 |
| 平成23年 | 5,182,900 | ▲1.4 | 761,800 | ▲10.5 | 434,000 | ▲22.3 | 327,800 | 11.8 |
| 平成24年 | 5,102,100 | ▲1.6 | 850,800 | 11.7 | 560,300 | 29.1 | 290,500 | ▲11.4 |
| 平成25年 | 5,154,000 | 1.0 | 924,000 | 8.6 | 620,500 | 10.7 | 303,500 | 4.5 |
| 平成26年 | 5,389,400 | 4.6 | 917,400 | ▲0.7 | 632,200 | 1.9 | 285,200 | ▲6.0 |
| 平成27年 | 5,653,900 | 4.9 | 1,039,900 | 13.4 | 742,600 | 17.5 | 297,300 | 4.2 |
| 平成28年 | 5,812,600 | 2.8 | 910,900 | ▲12.4 | 636,300 | ▲14.3 | 274,600 | ▲7.6 |
| 平成29年 | 6,124,800 | 5.4 | 952,900 | 4.6 | 658,100 | 3.4 | 294,800 | 7.4 |
| 平成30年 | 6,202,900 | 1.3 | 852,500 | ▲10.5 | 563,300 | ▲14.4 | 289,200 | ▲1.9 |
| 令和元年 | 6,191,200 | ▲0.2 | 726,600 | ▲14.8 | 457,200 | ▲18.8 | 269,400 | ▲6.8 |
| 令和2年 | 2,210,500 | ▲64.3 | 350,100 | ▲51.8 | 224,500 | ▲50.9 | 125,600 | ▲53.4 |
| 令和3年 | 2,277,200 | 3.0 | 308,500 | ▲11.9 | 90,500 | ▲59.7 | 218,000 | 73.6 |

図5 個人客・団体客の推移

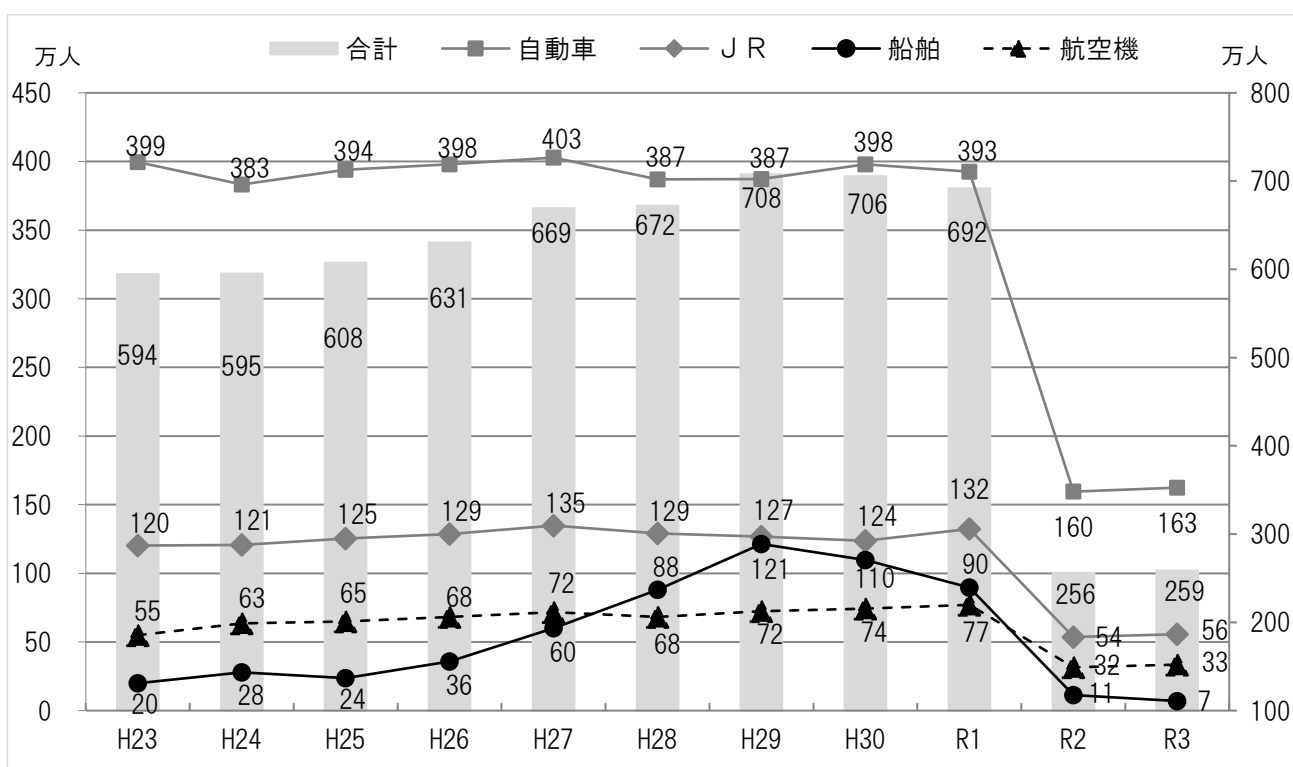


7 交通機関別観光客数の推移

【単位：人、％】

| 年 | J R | | 自動車 | | 船舶 | | 航空機 | |
|-------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|-------|---------|-------|
| | 観光客数 | 前年比増減 | 観光客数 | 前年比増減 | 観光客数 | 前年比増減 | 観光客数 | 前年比増減 |
| 平成19年 | 1,260,200 | ▲2.9 | 3,566,000 | 1.0 | 219,400 | ▲8.3 | 595,300 | ▲5.9 |
| 平成20年 | 1,262,500 | 0.2 | 3,533,800 | ▲0.9 | 191,400 | ▲12.8 | 571,800 | ▲3.9 |
| 平成21年 | 1,191,600 | ▲5.6 | 3,639,000 | 3.0 | 222,100 | 16.0 | 532,900 | ▲6.8 |
| 平成22年 | 1,260,400 | 5.8 | 4,074,700 | 12.0 | 242,200 | 9.0 | 531,000 | ▲0.4 |
| 平成23年 | 1,201,900 | ▲4.6 | 3,994,900 | ▲2.0 | 198,300 | ▲18.1 | 549,600 | 3.5 |
| 平成24年 | 1,207,900 | 0.5 | 3,832,000 | ▲4.1 | 278,300 | 40.3 | 634,700 | 15.5 |
| 平成25年 | 1,253,900 | 3.8 | 3,938,700 | 2.8 | 236,500 | ▲15.0 | 648,900 | 2.2 |
| 平成26年 | 1,285,800 | 2.5 | 3,979,300 | 1.0 | 358,500 | 51.6 | 683,200 | 5.3 |
| 平成27年 | 1,347,700 | 4.8 | 4,028,300 | 1.2 | 600,600 | 67.5 | 717,200 | 5.0 |
| 平成28年 | 1,291,700 | ▲4.2 | 3,870,900 | ▲3.9 | 879,200 | 46.4 | 681,700 | ▲4.9 |
| 平成29年 | 1,266,400 | ▲2.0 | 3,872,800 | 0.1 | 1,213,600 | 38.0 | 724,900 | 6.3 |
| 平成30年 | 1,236,000 | ▲2.4 | 3,979,400 | 2.8 | 1,098,200 | ▲9.5 | 741,800 | 2.3 |
| 令和元年 | 1,323,300 | 7.0 | 3,926,200 | ▲1.3 | 897,700 | ▲18.3 | 770,600 | 3.9 |
| 令和2年 | 536,300 | ▲59.5 | 1,595,200 | ▲59.4 | 113,500 | ▲87.4 | 315,600 | ▲59.0 |
| 令和3年 | 556,600 | 3.8 | 1,625,200 | 1.9 | 69,800 | ▲38.5 | 334,100 | 5.9 |

図6 交通機関別観光客数の推移



8 クルーズ客船入港隻数及び乗客・乗務員数

(1) 国内・国際クルーズ客船入港隻数及び乗客・乗務員数

【単位：隻、人、％】

| | 令和元年 | | 令和2年 | | 令和3年 | | |
|---|------|---------|------|--------|------|-----|-------|
| | 隻数 | 推計 | 隻数 | 推計 | 隻数 | 推計 | 前年比増減 |
| 計 | 183隻 | 732,538 | 10隻 | 45,349 | 1隻 | 547 | ▲98.8 |

(2) 国内クルーズ客船入港隻数及び乗客・乗務員数

【単位：隻、人、％】

| | 令和元年 | | 令和2年 | | 令和3年 | | |
|---|------|-------|------|----|------|-----|-------|
| | 隻数 | 推計 | 隻数 | 推計 | 隻数 | 推計 | 前年比増減 |
| 計 | 4隻 | 3,272 | 0隻 | 0 | 1隻 | 547 | 100.0 |

(3) 国際クルーズ客船入港隻数及び乗客・乗務員数

① 乗客数

【単位：人、％】

| 順位 | 令和元年 | | 令和2年 | | 令和3年 | | |
|----|---------|---------|------|--------|------|----|-----|
| | 国・地域 | 推計 | 国・地域 | 推計 | 国・地域 | 推計 | 構成比 |
| 1 | 中国 | 460,104 | 中国 | 34,331 | - | - | - |
| 2 | 台湾 | 18,094 | 日本 | 253 | - | - | - |
| 3 | 日本 | 17,116 | モンゴル | 82 | - | - | - |
| 4 | アメリカ | 14,997 | アメリカ | 71 | - | - | - |
| 5 | オーストラリア | 8,598 | 台湾 | 41 | - | - | - |
| - | その他 | 28,674 | その他 | 236 | - | - | - |
| 計 | - | 547,583 | - | 35,014 | - | - | - |

② 乗務員数

【単位：人、％】

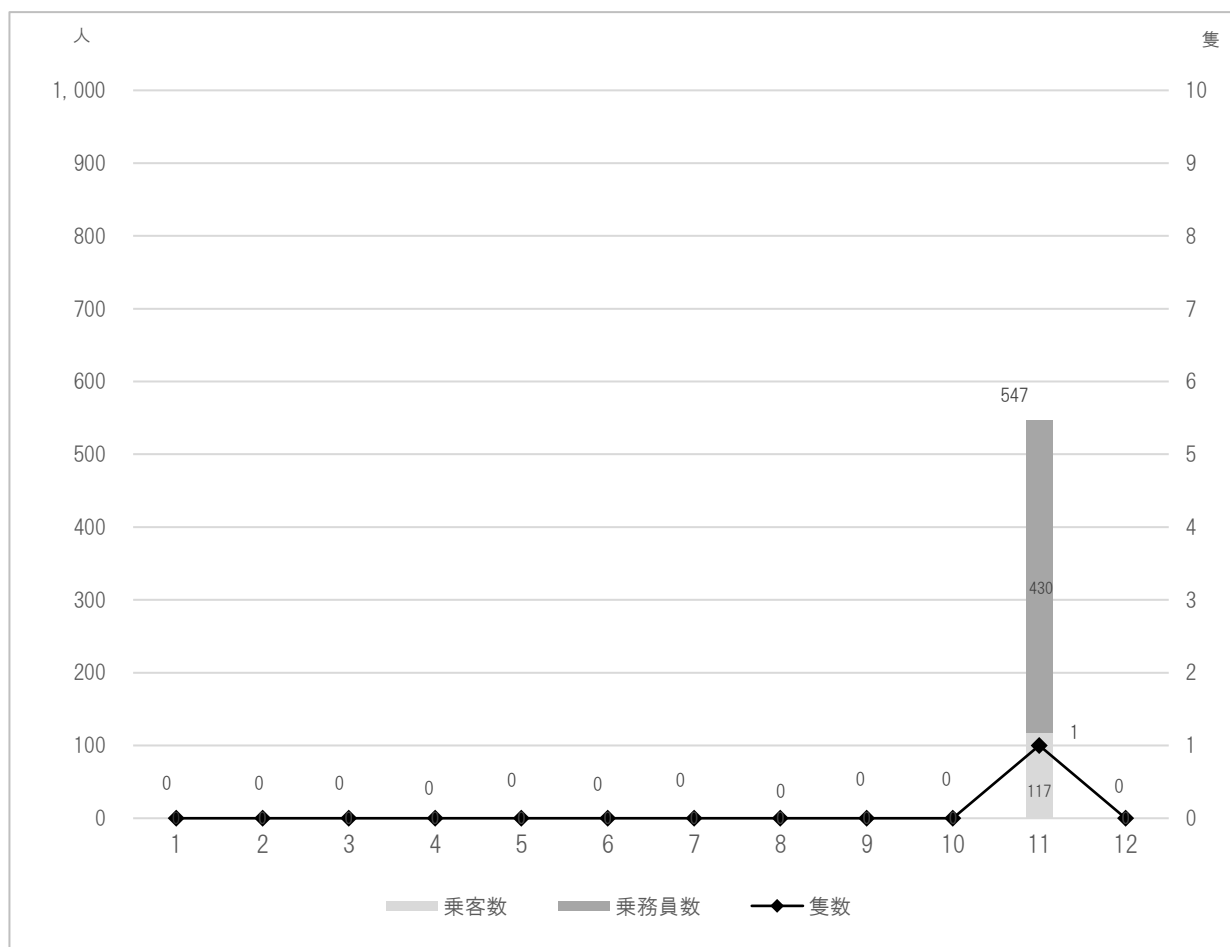
| | 令和元年 | | 令和2年 | | 令和3年 | | |
|---|------|---------|------|--------|------|----|--------|
| | 国・地域 | 推計 | 国・地域 | 推計 | 国・地域 | 推計 | 前年比増減 |
| 計 | - | 181,683 | - | 10,335 | - | 0 | ▲100.0 |

③ 乗客・乗務員数(①+②)

【単位：隻、人、％】

| | 令和元年 | | 令和2年 | | 令和3年 | | |
|---|------|---------|------|--------|------|----|--------|
| | 隻数 | 推計 | 隻数 | 推計 | 隻数 | 推計 | 前年比増減 |
| 計 | 179隻 | 729,266 | 10隻 | 45,349 | 0隻 | 0 | ▲100.0 |

図7 月別クルーズ客船入港隻数及び乗客・乗務員数

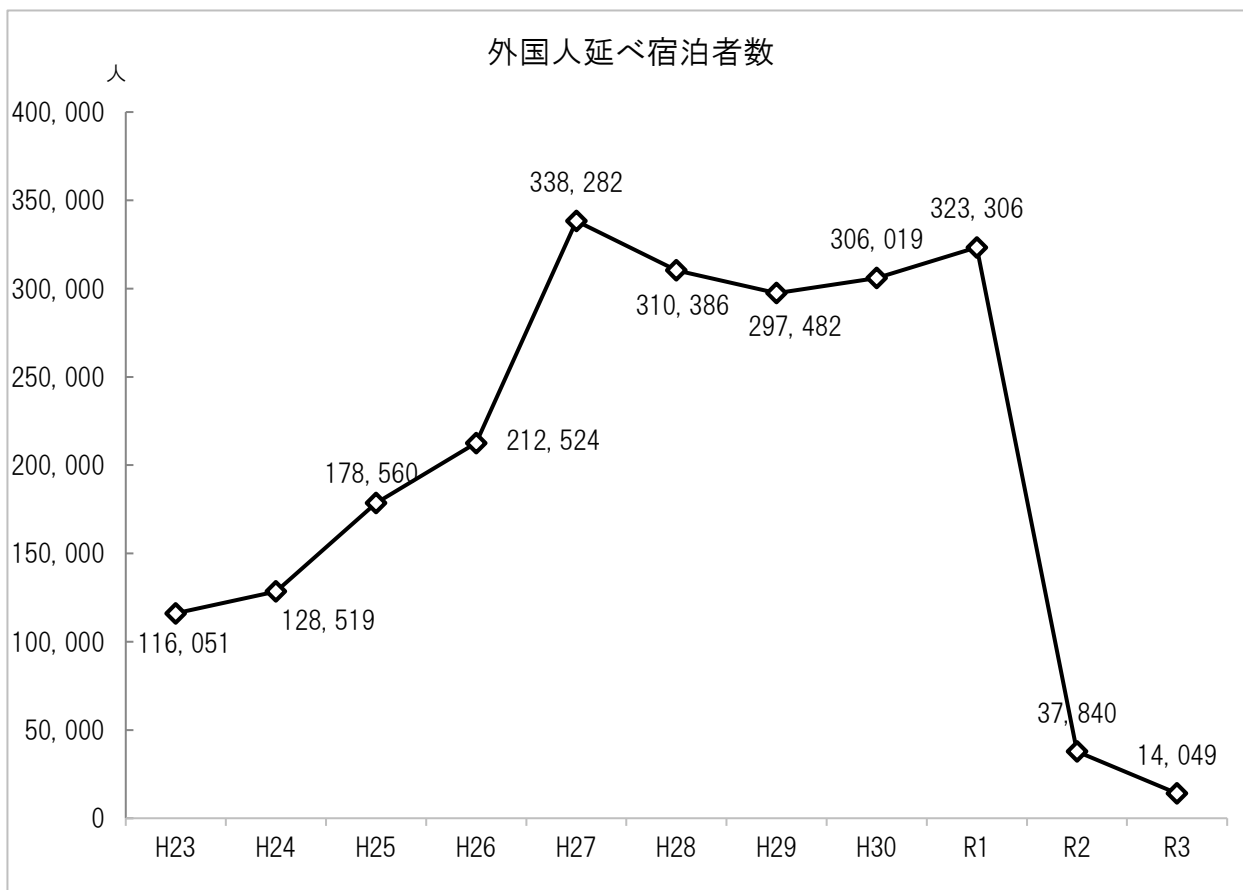


9 外国人延べ宿泊者数の推移

【単位：人泊、％】

| 年 | 外国人延べ宿泊者数 | 前年比増減 |
|-------|-----------|-------|
| 平成19年 | 166,750 | 22.1 |
| 平成20年 | 167,294 | 0.3 |
| 平成21年 | 163,395 | ▲2.3 |
| 平成22年 | 164,335 | 0.6 |
| 平成23年 | 116,051 | ▲29.4 |
| 平成24年 | 128,519 | 10.7 |
| 平成25年 | 178,560 | 38.9 |
| 平成26年 | 212,524 | 19.0 |
| 平成27年 | 338,282 | 59.2 |
| 平成28年 | 310,386 | ▲8.2 |
| 平成29年 | 297,482 | ▲4.2 |
| 平成30年 | 306,019 | 2.9 |
| 令和元年 | 323,306 | 5.6 |
| 令和2年 | 37,840 | ▲88.3 |
| 令和3年 | 14,049 | ▲62.9 |

図8 外国人延べ宿泊者数の推移

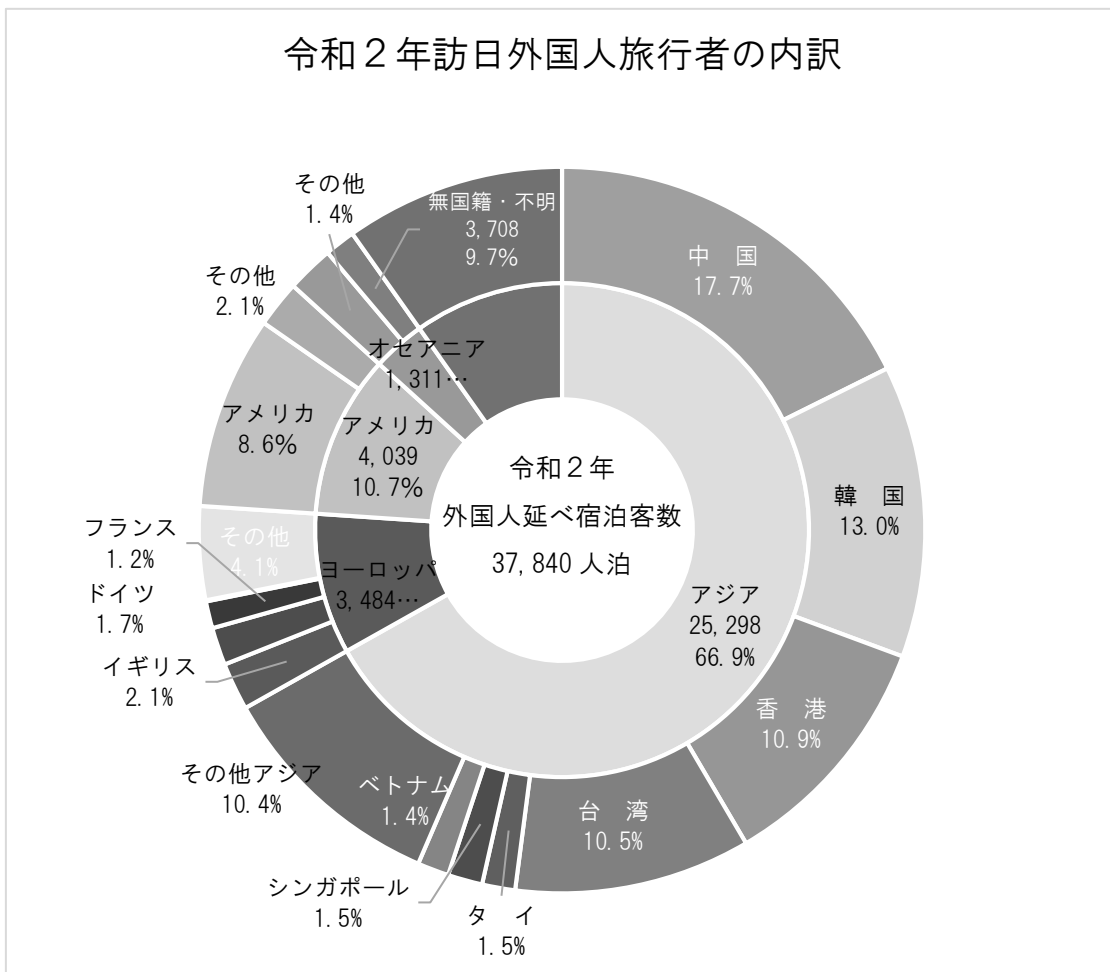
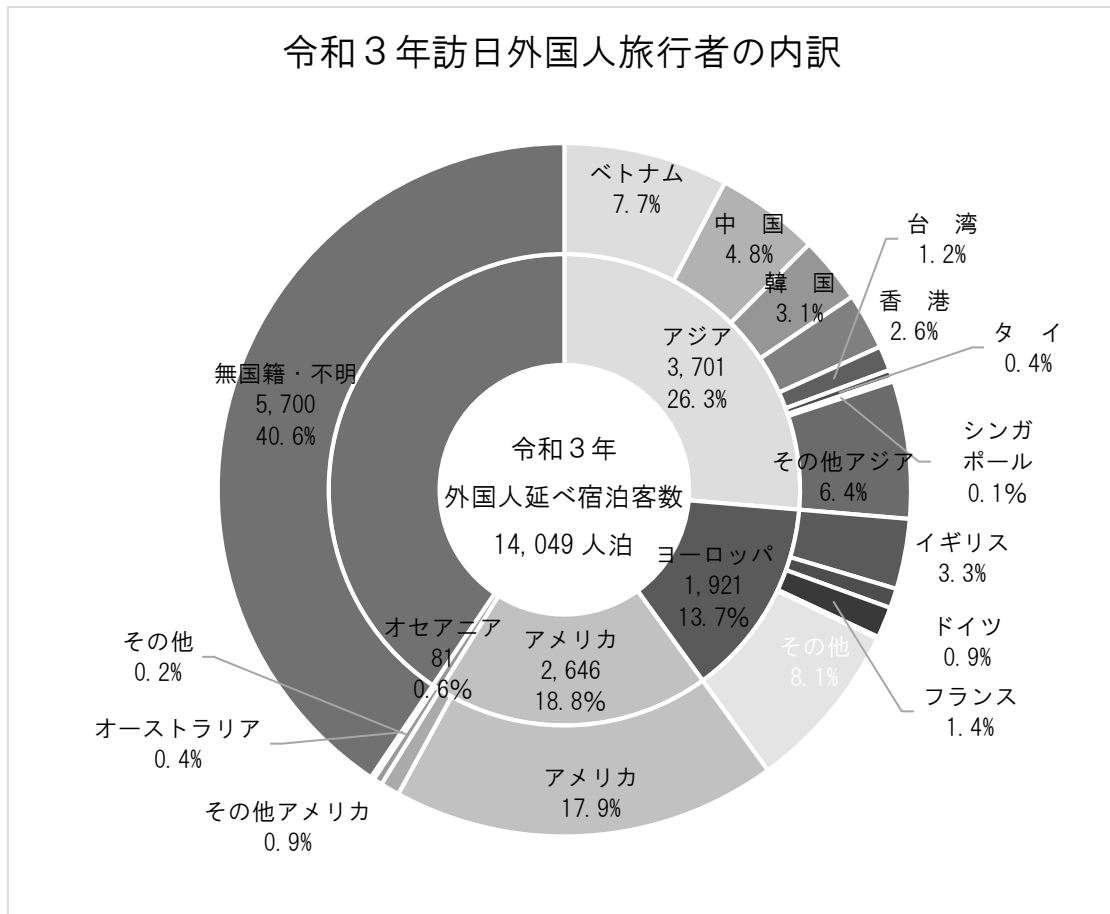


10 国・地域別外国人延べ宿泊者数

【単位：人泊、％】

| 順位 | 令和元年 | | 令和2年 | | 令和3年 | | | |
|----|---------|---------|---------|--------|---------|--------|-------|-------|
| | 国・地域 | 推計 | 国・地域 | 推計 | 国・地域 | 推計 | 構成比 | 前年比増減 |
| 1 | 韓国 | 58,454 | 中国 | 6,682 | アメリカ | 2,520 | 17.9 | ▲22.6 |
| 2 | 中国 | 56,029 | 韓国 | 4,917 | ベトナム | 1,077 | 7.7 | 103.2 |
| 3 | 香港 | 38,667 | 香港 | 4,121 | 中国 | 676 | 4.8 | ▲89.9 |
| 4 | 台湾 | 37,730 | 台湾 | 3,981 | イギリス | 460 | 3.3 | ▲42.5 |
| 5 | アメリカ | 13,837 | アメリカ | 3,255 | 韓国 | 438 | 3.1 | ▲91.1 |
| 6 | タイ | 8,697 | インドネシア | 958 | 香港 | 370 | 2.6 | ▲91.0 |
| 7 | オーストラリア | 8,083 | フィリピン | 905 | フィリピン | 279 | 2.0 | ▲69.2 |
| 8 | イギリス | 7,565 | イギリス | 800 | フランス | 203 | 1.4 | ▲55.5 |
| 9 | シンガポール | 7,307 | オーストラリア | 794 | 台湾 | 162 | 1.2 | ▲95.9 |
| 10 | マレーシア | 7,177 | マレーシア | 739 | ドイツ | 129 | 0.9 | ▲79.7 |
| 11 | ドイツ | 6,983 | ドイツ | 635 | インドネシア | 86 | 0.6 | ▲91.0 |
| 12 | フィリピン | 4,882 | シンガポール | 584 | オーストラリア | 58 | 0.4 | ▲92.7 |
| 13 | フランス | 4,623 | タイ | 557 | タイ | 57 | 0.4 | ▲89.8 |
| 14 | カナダ | 3,136 | ベトナム | 530 | マレーシア | 43 | 0.3 | ▲94.2 |
| 15 | インドネシア | 2,101 | フランス | 456 | インド | 43 | 0.3 | 230.8 |
| - | その他 | 58,035 | その他 | 7,926 | その他 | 7,448 | 53.1 | ▲6.0 |
| 計 | | 323,306 | | 37,840 | | 14,049 | 100.0 | ▲62.9 |

図9 国・地域別外国人延べ宿泊者数構成



11 MICE統計

令和3年から、イベント・舞台・コンサートの興行系イベントも対象にすることとした。

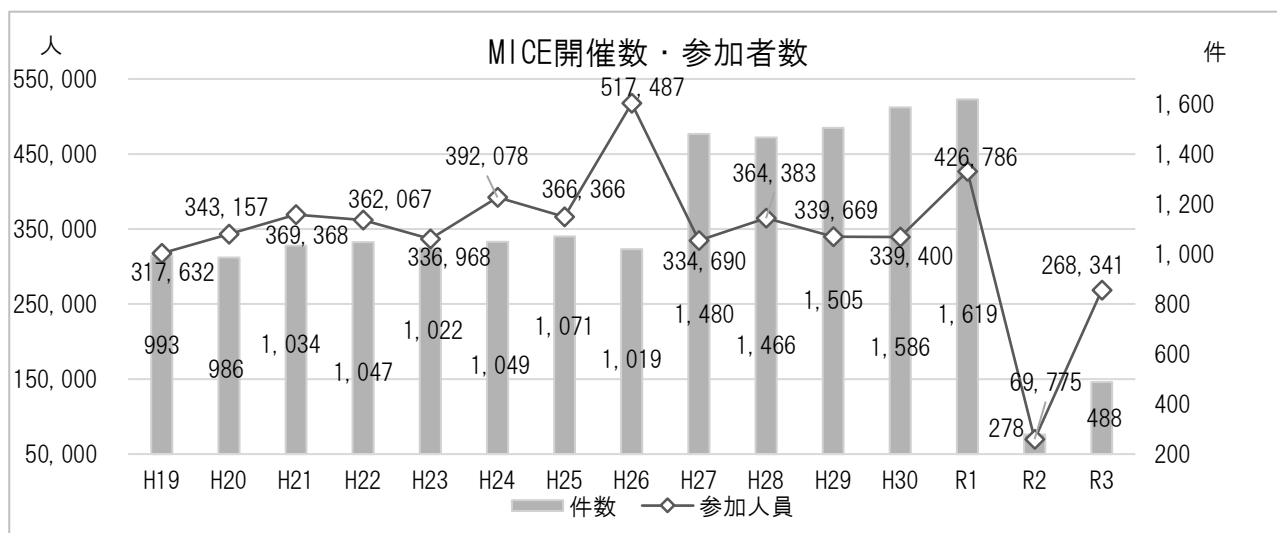
また、令和3年11月に開業した出島メッセ長崎を含め、新たに8施設を調査対象施設として、長崎市で開催されるMICEの開催件数・参加人員のよりの確な把握を行っている。

(1) 長崎県内以上の大会・会議の開催件数及び参加人員

【単位：件、人】

| 年 | 件数 | 参加人員 | |
|-------|-------|---------------|-------------|
| | | 文化・学術コンベンション等 | スポーツコンベンション |
| 平成19年 | 993 | — | — |
| 平成20年 | 986 | — | — |
| 平成21年 | 1,034 | — | — |
| 平成22年 | 1,047 | — | — |
| 平成23年 | 1,022 | — | — |
| 平成24年 | 1,049 | 745 | 304 |
| 平成25年 | 1,071 | 768 | 303 |
| 平成26年 | 1,019 | 797 | 222 |
| 平成27年 | 1,480 | 1,246 | 234 |
| 平成28年 | 1,466 | 1,217 | 249 |
| 平成29年 | 1,505 | 1,214 | 291 |
| 平成30年 | 1,586 | 1,323 | 263 |
| 令和元年 | 1,619 | 1,313 | 306 |
| 令和2年 | 278 | 214 | 64 |
| 令和3年 | 488 | 351 | 137 |

図10 長崎県内以上の大会・会議の開催件数及び参加人員の推移



(2) 規模別の開催件数

① 文化・学術コンベンション等

【単位：件、人、%】

| 規模 | 件数 | | | | 参加人員 | | | |
|-----------------------|------|------|-------|--------|--------|---------|-------|--------|
| | 令和2年 | 令和3年 | 構成比 | 前年比増減 | 令和2年 | 令和3年 | 構成比 | 前年比増減 |
| 100人未満 | 118 | 103 | 29.3 | ▲12.7 | 6,333 | 5,291 | 2.6 | ▲16.5 |
| 100人以上～ 300人未満 | 77 | 140 | 39.9 | 81.8 | 10,921 | 21,563 | 10.7 | 97.4 |
| 300人以上～ 500人未満 | 13 | 30 | 8.6 | 130.8 | 4,670 | 10,539 | 5.2 | 125.7 |
| 500人以上～ 1,000人未満 | 2 | 38 | 10.8 | 1800.0 | 1,400 | 26,504 | 13.1 | 1793.1 |
| 1,000人以上～ 2,000人未満 | 2 | 32 | 9.1 | 1500.0 | 2,600 | 41,319 | 20.5 | 1489.2 |
| 2,000人以上 | 2 | 8 | 2.3 | 300.0 | 11,032 | 96,656 | 47.9 | 776.1 |
| 計 | 214 | 351 | 100.0 | 64.0 | 36,956 | 201,872 | 100.0 | 446.2 |

注)

② スポーツコンベンション

【単位：件、人、%】

| 規模 | 件数 | | | | 参加人員 | | | |
|---------------------------|------|------|-------|-------|--------|--------|-------|-------|
| | 令和2年 | 令和3年 | 構成比 | 前年比増減 | 令和2年 | 令和3年 | 構成比 | 前年比増減 |
| 100人未満 | 6 | 19 | 13.9 | 216.7 | 426 | 1,165 | 1.8 | 173.5 |
| 100人以上～ 300人未満 | 26 | 57 | 41.6 | 119.2 | 4,376 | 9,599 | 14.5 | 119.4 |
| 300人以上～ 500人未満 | 12 | 19 | 13.9 | 58.3 | 4,091 | 7,188 | 10.8 | 75.7 |
| 500人以上～ 1,000人未満 | 10 | 22 | 16.1 | 120.0 | 6,511 | 14,107 | 21.2 | 116.7 |
| 1,000人以上 ～2,000人未 満 | 7 | 15 | 10.9 | 114.3 | 7,665 | 18,900 | 28.4 | 146.6 |
| 2,000人以上 | 3 | 5 | 3.6 | 66.7 | 9,750 | 15,510 | 23.3 | 59.1 |
| 計 | 64 | 137 | 100.0 | 114.1 | 32,819 | 66,469 | 100.0 | 102.5 |

注)

注) ・令和3年より、イベント・舞台・コンサートの興行系イベントも対象とした。

・令和3年より、開業した出島メッセ長崎を含め、新たに8施設を調査対象施設とした。

(3) 大会規模別の開催件数

① 文化・学術コンベンション等

【単位：件、人、%】

| 規模 | 件数 | | | | 参加人員 | | | |
|-------|------|------|-------|-------|--------|---------|-------|--------|
| | 令和2年 | 令和3年 | 構成比 | 前年比増減 | 令和2年 | 令和3年 | 構成比 | 前年比増減 |
| 県内大会 | 183 | 267 | 76.1 | 45.9 | 24,923 | 153,166 | 75.9 | 514.6 |
| 九州大会 | 16 | 47 | 13.4 | 193.8 | 2,774 | 29,329 | 14.5 | 957.3 |
| 西日本大会 | 2 | 2 | 0.6 | 0.0 | 400 | 4,833 | 2.4 | 1108.3 |
| 全国大会 | 13 | 32 | 9.1 | 146.2 | 8,859 | 14,144 | 7.0 | 59.7 |
| 国際大会 | 0 | 3 | 0.8 | 皆増 | 0 | 400 | 0.2 | 皆増 |
| 計 | 214 | 351 | 100.0 | 64.0 | 36,956 | 201,872 | 100.0 | 446.2 |

注)

② スポーツコンベンション

【単位：件、人、%】

| 規模 | 件数 | | | | 参加人員 | | | |
|-------|------|------|-------|-------|--------|--------|-------|-------|
| | 令和2年 | 令和3年 | 構成比 | 前年比増減 | 令和2年 | 令和3年 | 構成比 | 前年比増減 |
| 県内大会 | 56 | 111 | 81.0 | 98.2 | 26,269 | 55,905 | 84.1 | 112.8 |
| 九州大会 | 6 | 24 | 17.6 | 300.0 | 5,950 | 8,664 | 13.0 | 45.6 |
| 西日本大会 | 0 | 1 | 0.7 | 皆増 | 0 | 1,300 | 2.0 | 皆増 |
| 全国大会 | 2 | 1 | 0.7 | ▲50.0 | 600 | 600 | 0.9 | 0.0 |
| 国際大会 | 0 | 0 | 0.0 | - | 0 | 0 | 0.0 | - |
| 計 | 64 | 137 | 100.0 | 114.1 | 32,819 | 66,469 | 100.0 | 102.5 |

注)

(4) 月別の開催件数及び参加人員

【単位：件、人、％】

| 月 | 件数 | | | 参加人員 | | |
|-----|------|------|-------|--------|---------|-------|
| | 令和2年 | 令和3年 | 構成比 | 令和2年 | 令和3年 | 構成比 |
| 1月 | 101 | 9 | 1.9 | 27,055 | 3,520 | 1.3 |
| 2月 | 39 | 6 | 1.2 | 7,155 | 1,066 | 0.4 |
| 3月 | 9 | 38 | 7.8 | 623 | 12,367 | 4.6 |
| 4月 | 2 | 29 | 5.9 | 110 | 13,046 | 4.9 |
| 5月 | 5 | 36 | 7.4 | 326 | 7,855 | 2.9 |
| 6月 | 10 | 63 | 12.9 | 1,482 | 19,857 | 7.4 |
| 7月 | 22 | 46 | 9.4 | 2,737 | 26,398 | 9.8 |
| 8月 | 19 | 28 | 5.7 | 4,181 | 11,358 | 4.2 |
| 9月 | 15 | 22 | 4.5 | 2,830 | 8,039 | 3.0 |
| 10月 | 18 | 42 | 8.6 | 11,387 | 18,131 | 6.8 |
| 11月 | 30 | 97 | 19.9 | 10,089 | 87,863 | 32.8 |
| 12月 | 8 | 72 | 14.8 | 1,800 | 58,841 | 21.9 |
| 計 | 278 | 488 | 100.0 | 69,775 | 268,341 | 100.0 |

注)

12 経済波及効果

直接効果から間接2次波及効果までを合計した総合効果907億円が、「令和3年に長崎市を訪れた観光客」の経済波及効果であり、長崎市を中心とした長崎県内に対して、直接効果（＝県内最終需要）546億円の約1.66倍の経済波及効果を及ぼすものと推測できる。

雇用効果をみると、就業誘発効果は全体で10,616人と推計され、産業部門別で効果が大きいの「飲食・娯楽サービス(5,145人)」、「宿泊業(1,696人)」、「商業(1,559人)」である。

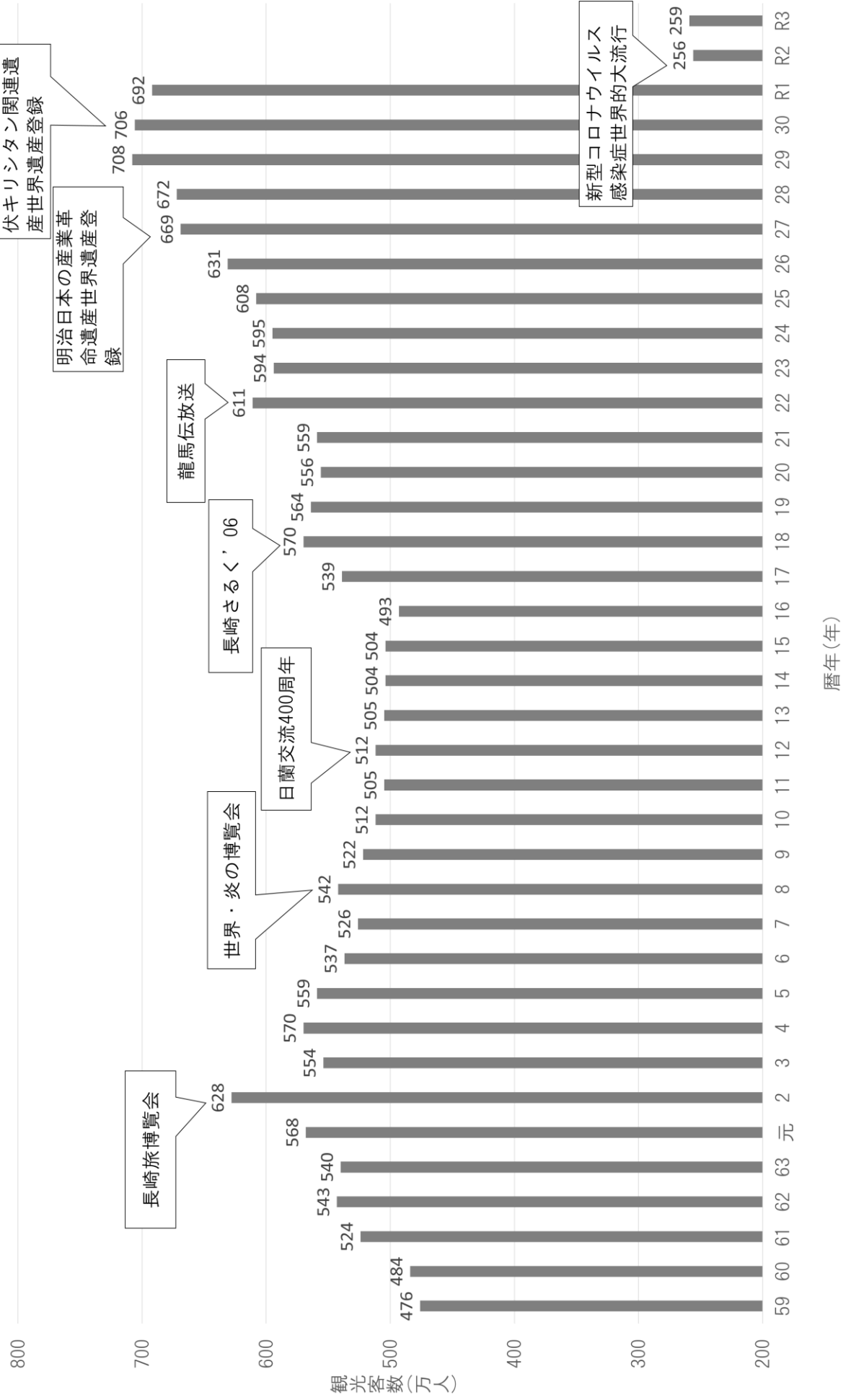
【単位：億円、人、％】

| 項目 | 令和2年 | 令和3年 | 前年比増減 |
|----------------|--------|--------|-------|
| | | | |
| 総合効果（①+②） | 890 | 907 | 1.9 |
| 直接効果…① | 534 | 546 | 2.2 |
| 飲食・娯楽サービス | 311 | 327 | 5.1 |
| 宿泊業 | 149 | 152 | 2.0 |
| 商業ほか | 74 | 67 | ▲ 9.5 |
| 波及効果…② | 356 | 360 | 1.1 |
| 間接1次波及効果 | 230 | 235 | 2.2 |
| 間接2次波及効果 | 126 | 125 | ▲ 0.8 |
| 就業誘発効果(就業者誘発数) | 10,374 | 10,616 | 2.3 |

※四捨五入の関係により、合計が一致しない箇所がある。

参 考 资 料

1 観光客数の推移



2 主要観光施設の入場者数

【単位：人、％】

| 施設名 | 令和元年 | 令和2年 | 令和3年 | 前年比増減 |
|-------|-----------|---------|---------|-------|
| | | | | |
| グラバー園 | 852,826 | 324,330 | 254,514 | ▲21.5 |
| 出島 | 500,811 | 213,732 | 179,491 | ▲16.0 |
| 原爆資料館 | 737,772 | 282,775 | 296,584 | 4.9 |
| 合計 | 2,091,409 | 820,837 | 730,589 | ▲11.0 |

※ 入場者数には無料入場者も含む。

3 主要イベントの集客数及び経済波及効果

(1) 集客数

【単位：人、％】

| イベント名 | 令和元年 | 令和2年 | 令和3年 | 前年比増減 |
|---------------|-----------|---------|------|-------|
| | | | | |
| 長崎ランタンフェスティバル | 980,000 | 560,000 | 中止 | ▲100 |
| 長崎帆船まつり | 226,000 | 中止 | 中止 | - |
| 合計 | 1,206,000 | 560,000 | - | ▲100 |

(2) 経済波及効果

【単位：千円、％】

| イベント名 | 令和元年 | 令和2年 | 令和3年 | 前年比増減 |
|---------------|------------|-----------|------|--------|
| | | | | |
| 長崎ランタンフェスティバル | 9,238,000 | 5,604,000 | 中止 | ▲100.0 |
| 長崎帆船まつり | 991,000 | 中止 | 中止 | - |
| 合計 | 10,229,000 | 5,604,000 | - | ▲100.0 |

4 宿泊施設の状況

(1) 種別による部屋数及び収容人員(令和3年11月1日現在)

【単位：軒、室、人】

| 種別 | 施設数 | 室数 | | | | 収容人員 | | | |
|--------------------|-----|-----|-------|-----|-------|-------|-------|-------|--------|
| | | 和室 | 洋室 | 和洋室 | 計 | 和室 | 洋室 | 和洋室 | 計 |
| ホテル | 62 | 112 | 2,293 | 107 | 2,512 | 625 | 4,849 | 573 | 6,047 |
| 旅館 | 32 | 560 | 240 | 50 | 850 | 2,303 | 570 | 265 | 3,138 |
| ビジネスホテル | 29 | 53 | 2,219 | 10 | 2,282 | 162 | 3,200 | 45 | 3,407 |
| 民宿・ ペンション | 28 | 194 | 55 | 19 | 268 | 398 | 121 | 35 | 554 |
| ユースホテル ・ ホテル | 10 | 2 | 132 | 13 | 147 | 36 | 157 | 52 | 245 |
| 公営宿泊施設 ・ 保養所 | 10 | 33 | 87 | 10 | 130 | 130 | 501 | 66 | 697 |
| 計 | 171 | 954 | 5,026 | 209 | 6,189 | 3,654 | 9,398 | 1,036 | 14,088 |

(2) 種別・規模別の宿泊施設数(令和3年11月1日現在)

【単位：軒】

| 種別 | 50人未満 | 50人以上 | 100人以上 | 200人以上 | 300人以上 | 400人以上 | 500人以上 | 計 |
|--------------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|
| | | 100人未満 | 200人未満 | 300人未満 | 400人未満 | 500人未満 | | |
| ホテル | 32 | 8 | 6 | 8 | 6 | 0 | 2 | 62 |
| 旅館 | 22 | 2 | 2 | 2 | 1 | 2 | 1 | 32 |
| ビジネスホテル | 5 | 10 | 4 | 6 | 1 | 1 | 2 | 29 |
| 民宿・ ペンション | 25 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 28 |
| ユースホテル ・ ホテル | 8 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 公営宿泊施設 ・ 保養所 | 6 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 合計 | 98 | 25 | 16 | 16 | 8 | 3 | 5 | 171 |

令和3年長崎市観光統計

長崎市文化観光部観光政策課

〒850-0031

長崎市桜町4-1（長崎商工会館4階）

電話番号 095-829-1152

FAX 番号 095-829-1232

発行：令和4年8月



長 崎 市